



桜塚小学校だより 9月号

令和2年(2020年)9月4日
豊中市立桜塚小学校

<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/sakuraz/>

校長 原野 裕章



9月になりました。まだまだ暑い季節は続きます。引き続き熱中症にも気を付けていきましょう。また、台風シーズンにも入ります。いざという時の備えも大切です。様々な災害等に、それぞれの基本的な対策をしっかり立てていきたいと思えます。



・運動会について

これまでもお知らせしておりましたとおり、10月3日(土)に実施します。詳細が決まりましたので、その概要をお知らせします。詳しくは、別途お知らせするプリントをご覧ください。

ださい。

8時45分から開会し、9時から4年生、2年生、1年生、3年生、5年生、6年生の順に学年ごとに競技を行います。14時30分に閉会予定です。競技を行わない学年の児童は、教室にて待機し、授業を行います。閉会后一斉下校します。

感染症対策として、保護者の方の観覧は1家庭2名までとさせていただきます。観覧エリアは広く取っていますので、密にならないようお互いの距離をとってください。また、ブルーシート等を敷いての観覧は禁止とします。来校時には、北門(黄門)から入り、受付で健康観察カードをご提出ください。当該学年の競技終了後は2号館と3号館の間を通り、通用門より退場ください。学年ごとに受付開始時間を指定しています。受付開始時間後に来校ください。またその際には、自転車での来場は固くお断りします。近隣施設等への駐輪も迷惑になりますので慎んでください。

コロナ禍の中での運動会の開催です。ご理解ご協力よろしくお願ひします。

・校内美化活動

今年度も育友会による校内美化活動を行なっていただきました。例年とは違い、感染症対策をしっかりしていただいた実施となりました。受付で体温チェックをしてからそれぞれの場所に別れて、ビニール手袋やビニールエプロンを付けて、トイレを中心に清掃していただきました。大変暑い中、マスクをつけての作業、本当にありがとうございました。おかげで気持ちよく二学期を迎えることができました。



・年間行事予定表の訂正

これまでお配りしておりました年間行事予定表ですが、10月12日を「体育の日」と表示したままになっていましたが、今年から10月12日は「体育の日」ではなくなっています。今年7月24日が「スポーツの日」となっています。10月12日は平日で、通常通り授業があります。年間行事予定表の訂正をお願いします。

保護者や地域の皆様へ

学校において、児童生徒等の学びを確保するための取組を進めることができているのは、保護者や地域の皆様に感染症対策の取組に御理解と御協力を賜っているからであり、心より感謝申し上げます。

しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭、社会において感染するリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があります。その上、新型コロナウイルス感染症には未だ解明されていない点があり、ワクチンも開発中であることから、この感染症に対する不安をお持ちの方が多くと思います。

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。

感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。また、大学についても、感染症対策の徹底と、対面による授業の検討も含めた学修機会の確保の両立をお願いしております。

これからの予測困難な時代を生きていく児童生徒等や学生が、必要となる力を身に付けていくことができるよう、学校の教育活動の継続への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスのみならず、感染症へ正しく対応するためには、最新の科学的な知見等を知ることが不可欠です。政府として、分かりやすい広報に努めているところですが、保護者や地域の皆様におかれても科学的な知見等を日々の生活に生かしていただきたいと思います。

令和二年八月
文部科学大臣 萩生田 光一